

Q1 あなたはどのような会社で、どのような業務を行なっていますか？
会社、職種を選んだ理由を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

人と接する事が好きで、「ありがとう」と言ってもらえることが何より嬉しくて、接客業の仕事をしてきました。やがて、一人一人の生活、人生に関わる福祉の仕事に大きな必要性和素晴らしさを感じるようになり、現在は児童デイサービスの管理者として働いています。
子どもたちが安心して過ごせる居場所づくりと、親御さんに大切なお子さまを笑顔で送り出して頂けるよう、スタッフ同士の良好なチームづくりが大切だと考えています。スタッフそれぞれの能力や強みに目を向け、悩んだ時にいつでも頼れる、寄りかかれる環境であるよう心がけています。
現在は親御さんから、出来なかったことが出来るようになった。話さなかったわが子が、どんどん喋れるようになった。ここに通って本当によかった。ありがとうございます。と言って頂けることが増え、とても大きな喜びとやりがいを感じています。

Q2 働いてきた中で、どのような悩み・不安・ピンチに直面しましたか？また、それをどのように解決しましたか？具体的なエピソードを交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

妻であっても、母であっても、一人の社会人として対等に仕事をして活躍したい。そんな想いを持ちながらも、家庭と仕事の両立は多くの葛藤があります。子どもが体調を崩し幼稚園から呼び出されてしまったり、働き方や時間にも制限が生じてしまいます。仕方ないとわかってはいても、申し訳ない気持ちや、子育ても仕事に対しても中途半端になってしまうような思い、立場上、示しつかないような思いを感じてしまう事が悩みです。
スタッフ感の疎通がうまくいかなかったり、親御さんから厳しいお声を頂くこともあります。何か起きたときは、スタッフ全員でとことん話し合っチームとしての方向性や答えを見出します。みんなが全力で本気で向き合うからこそ、自分にはない発想やアイデアにハッとする事や気づかされる事が多くあり、自分自身の成長にも繋がっています。

Q3 あなたは今後、どのような働き方を目指し、それに向けてどのような行動をしていきますか？現状との比較を交えて詳しく教えてください。(200字以上400字以内)

やるからには、妥協せず仕事に打ち込みたい。しかし、家族の存在は絶対に犠牲に出来ません。子供が私を必要としている時に、何度「ちょっと待って」と言っただろう。応えてあげられないことがどれだけあっただろう。子供が全力で親を求めてくれる時期はわずかです。あとから後悔しても時は戻せません。大切なものを見失うことなく、仕事でも最善のパフォーマンスと貢献をすること、それが私が目指す働き方です。

Q4 あなたは働くことで何を得られていますか？最も得られていると思うものを、
想いやエピソードを交えて一つ教えてください。(200字以上400字以内)

人の心に向き合い、寄り添う難しさ大切さです。以前私は、相談に来た親御さんに対して、支援内容や発達障害の事をお伝えしていました。専門的なお話をした方が、安心してもらえると感じたからです。しかしある時、教えてもらうのはわたし達の方ではないかと気がつきました。誰より子供のことを知っているのは、間違いなくお母さんです。それから私は意識を変え、「お子さんの事を、たくさん教えて下さい」というスタンスで話すようになりました。お母さんは、お子さんの事を自分の事のようによく理解されています。同時に悩みや不安、心の声もたくさん聞かせてもらう事ができ、前より断然、お母さんたちとの距離感や関係も、良いものになっていきました。自分の事を伝える前に、まずは相手に耳や心を傾けること。それは仲間に対しても同じだと感じ、今の私の基礎になっています。人として大切なことに気づかせてくれた今の仕事は私の誇りであり、生きがいです。

Q5 あなたにとって”働く”とは一言で教えてください。

たった一度の人生を、キラッキラに輝かせるための舞台！